

2023

みらいの起業家マインド育成塾

統計データ



公益財団法人富山県ひとづくり財団

2023年9月21日

【目次】

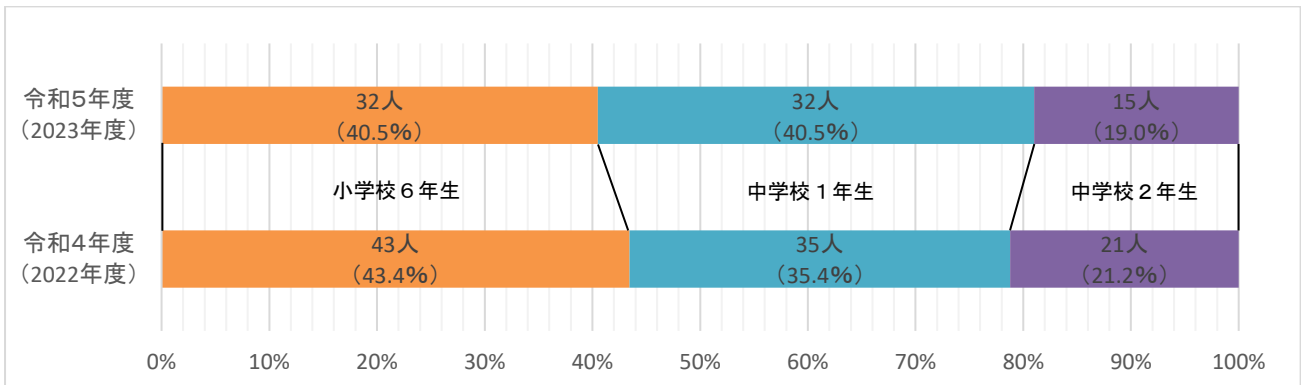
【応募者について】	2 頁
1 応募者数	2 頁
(1) 学年別応募者数	2 頁
(2) 市町村別応募者数	2 頁
(3) 日別応募者数	3 頁
2 イベントの応募理由	3 頁
(1) イベントの開催情報をどのように知ったか	3 頁
(2) 応募動機	3 頁
3 進路に関する関心	4 頁
(1) 経済活動や起業への関心	4 頁
(2) 興味がある又は将来なりたい職業	4 頁
【参加者について】	5 頁
1 学年別参加者数	5 頁
2 参加者意識	5 頁
(1) 楽しかったか	5 頁
(2) 難しかったか	5 頁
(3) 経済活動や起業に興味を持てたか	6 頁
(4) 自分から進んで取り組むことができたか	6 頁
(5) 将来の夢ややりたいことを見つけるヒントになったか	6 頁
(6) 将来起業をしてみたいか	7 頁
3 感想	7 頁
(1) 活動の中で印象に残ったことや特に楽しかったこと	7 頁
(2) グループでの話し合いで心に残ったこと	8 頁
(3) ゲスト講師の加藤さんや青年会議所のメンバーへの質問	8 頁
(4) 今後学んでみたいことややってみたいと思ったこと	8 頁

【応募者について】

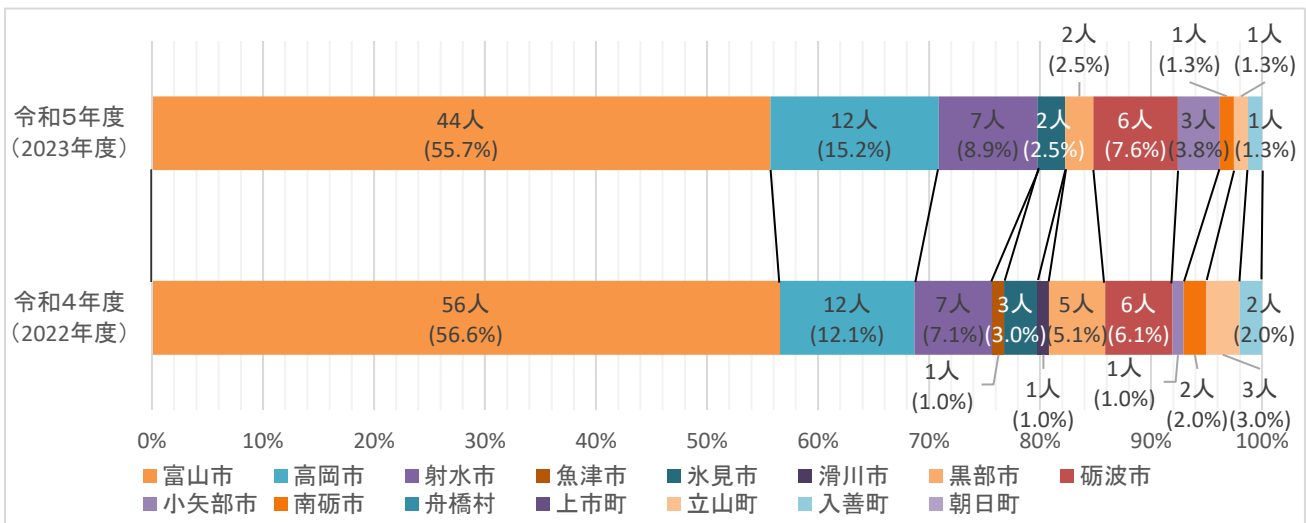
1 応募者数

	令和4年度（2022年度）	令和5年度（2023年度）
応募者数	99名	79名
前年度比	皆増	△20名（△20.2%）
倍率 （定員60名）	1.65倍	1.32倍
開催日	令和4年7月24日（日）	令和5年8月1日（火）

（1）学年別応募者数

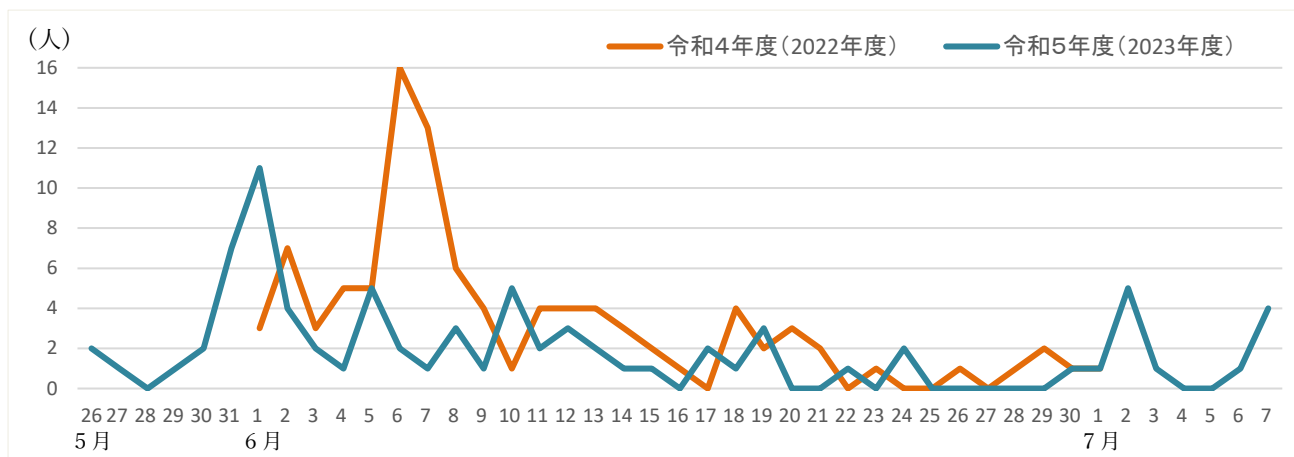


（2）市町村別応募者数



※舟橋村、上市町及び朝日町からは両年度共に応募がなかった。

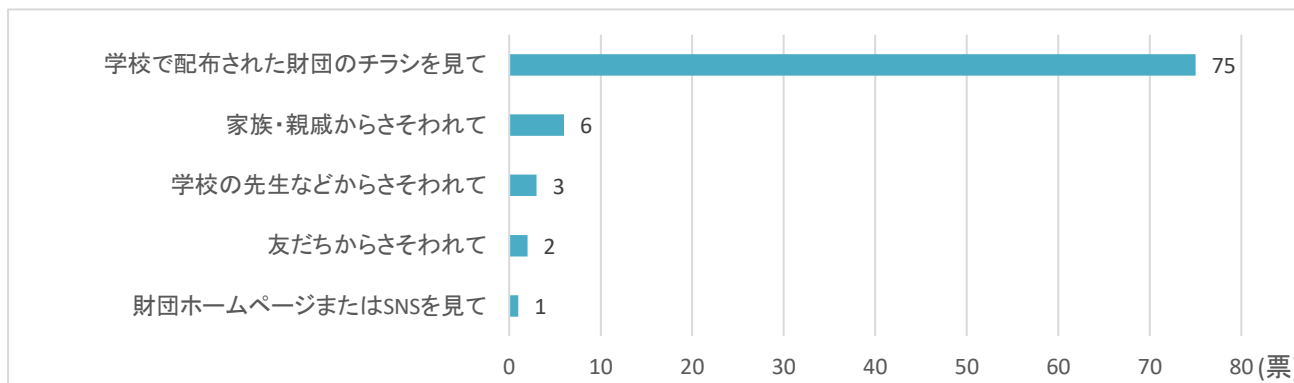
(3) 日別応募者数



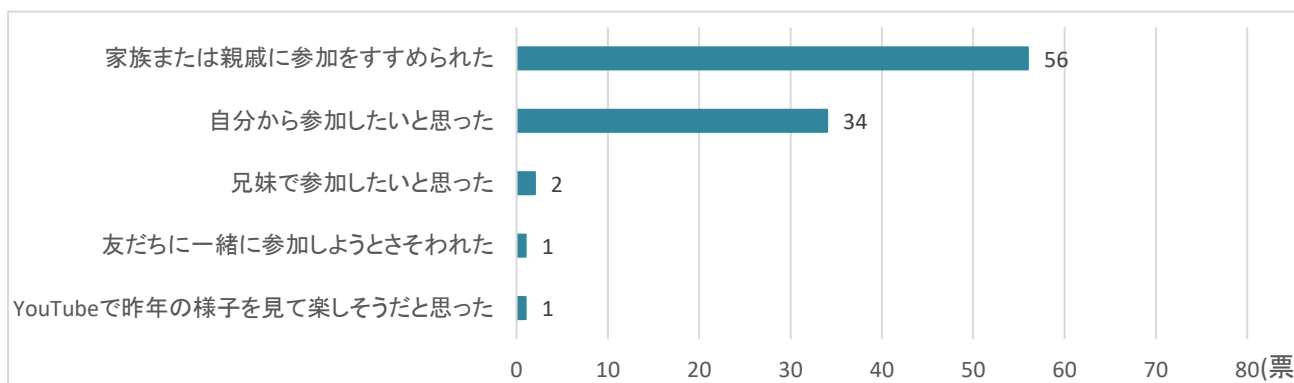
※令和4年度の応募期間：6月1日から7月1日
 令和5年度に応募期間：5月26日から7月7日

2 イベントの応募理由

(1) イベントの開催情報をどのように知ったか (複数回答可)

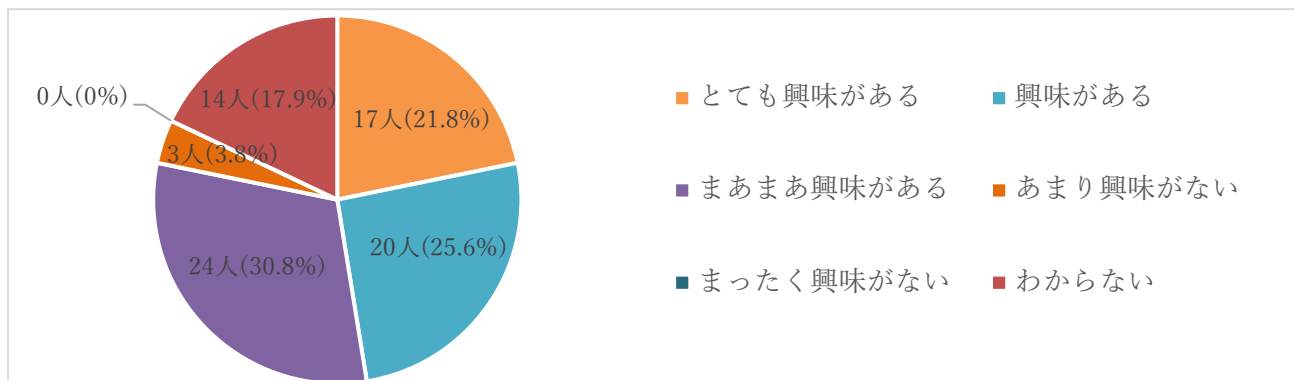


(2) 応募動機 (複数回答可)

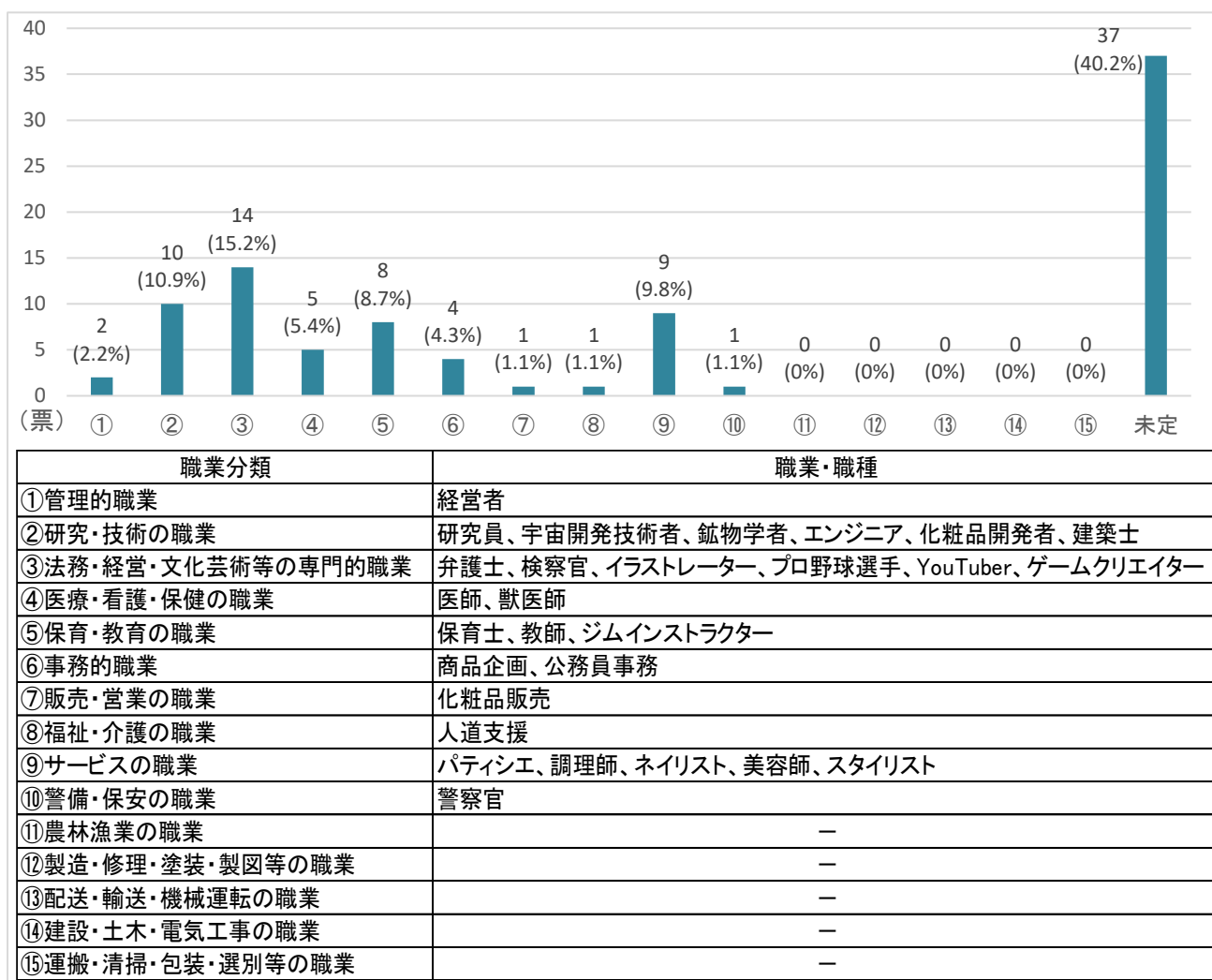


3 進路に関する関心

(1) 経済活動や起業への関心



(2) 興味がある又は将来なりたい職業（複数回答可）

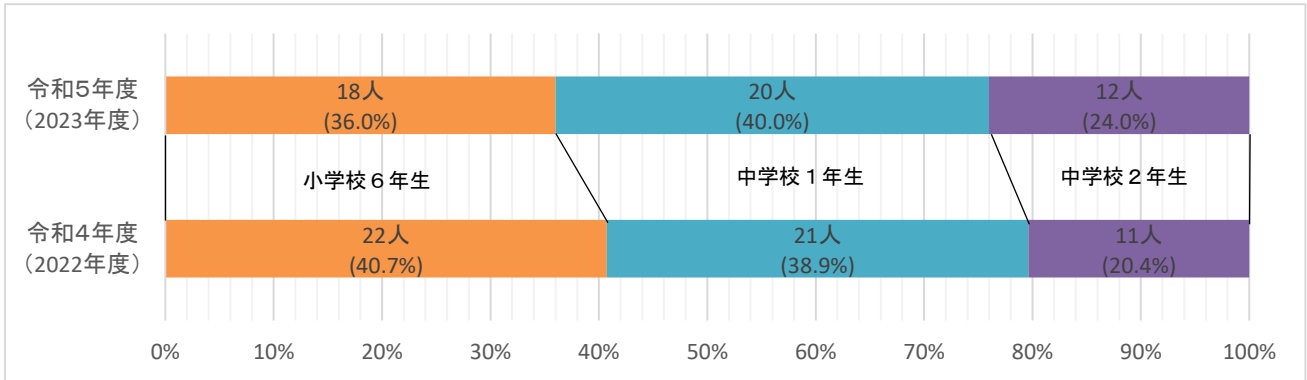


※記述された職業及び職種を下記の厚生労働省「職業分類表」の基準で分類したものを。

<https://www.jil.go.jp/institute/seika/shokugyo/bunrui/documents/shokugyo05.pdf>

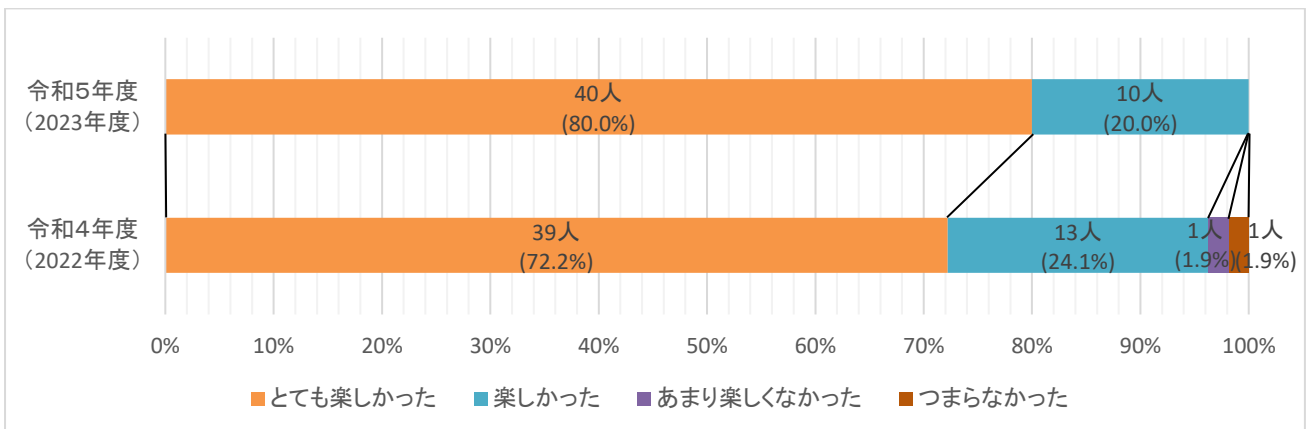
【参加者について】

1 学年別参加者数

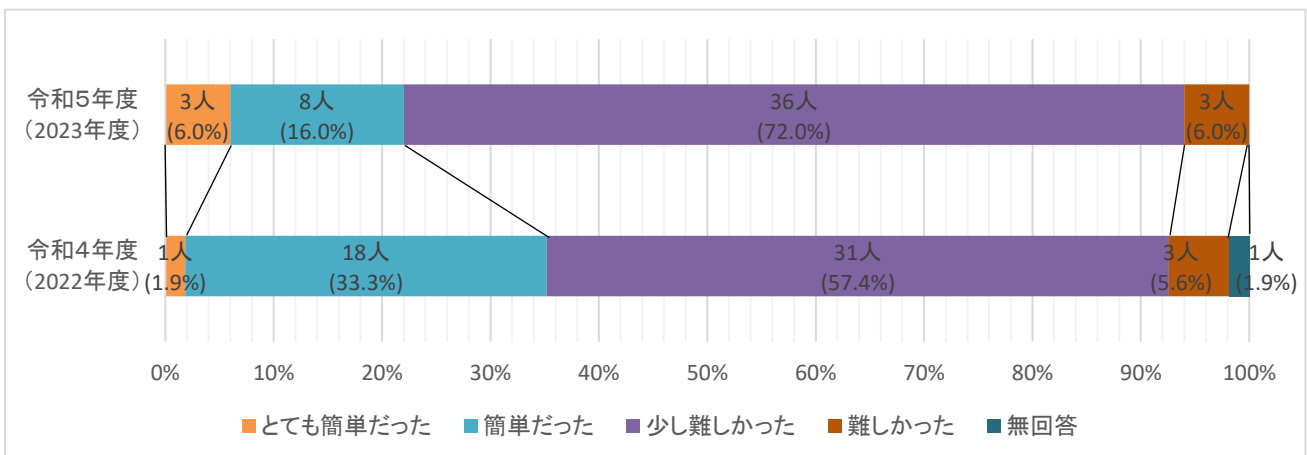


2 参加者意識

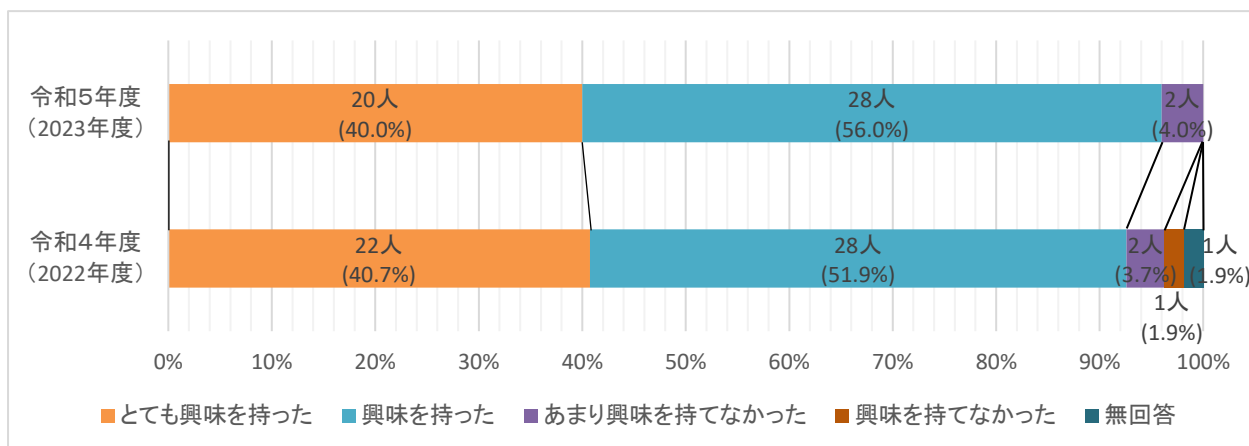
(1) 楽しかったか



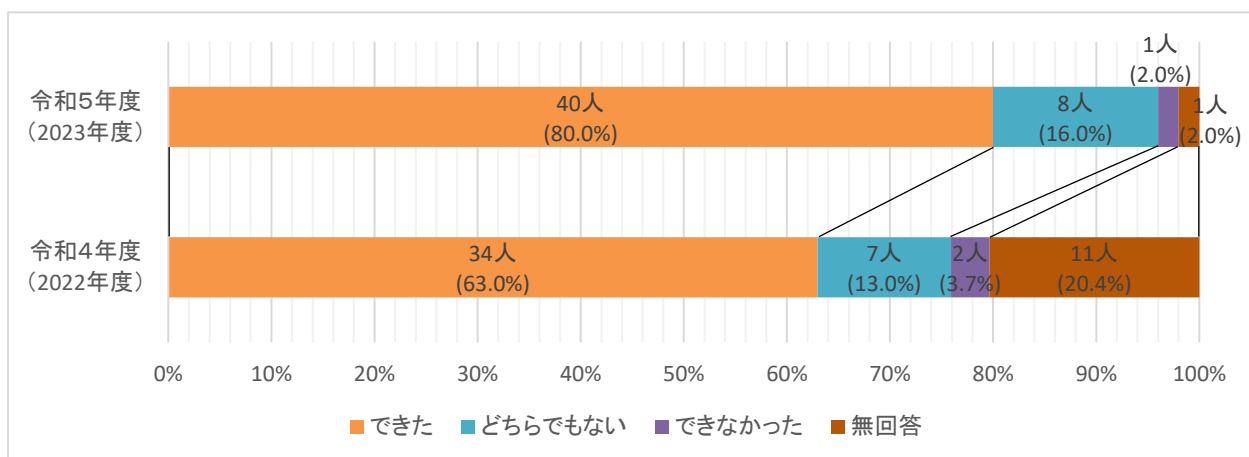
(2) 難しかったか



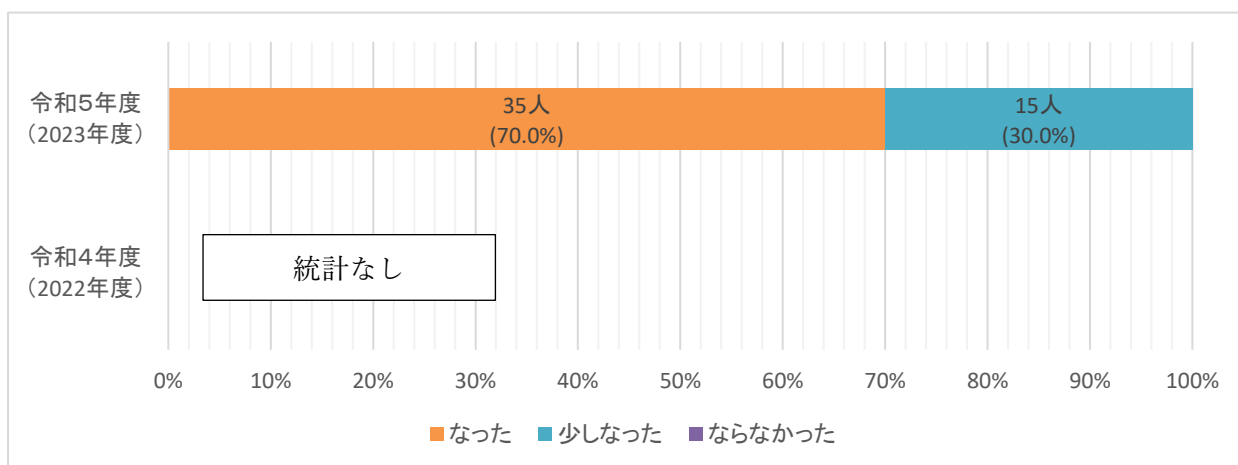
(3) 経済活動や起業に興味を持てたか



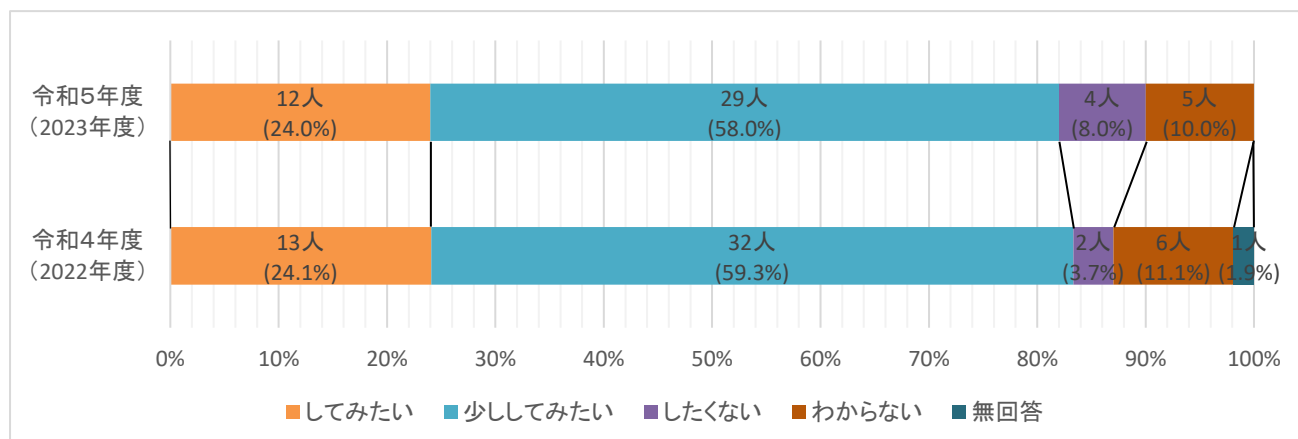
(4) 自分から進んで取り組むことができたか



(5) 将来の夢ややりたいことを見つけるヒントになったか



(6) 将来起業をしてみたいか



3 感想

(1) 活動の中で印象に残ったことや特に楽しかったこと

<p>1部 みんなの経済 カードゲーム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームメンバーと協力して成果を出すことが楽しかった。 ・ 計画どおりに進められず悔しかった。 ・ ゲームをするまで、企業とは売買だけを行うものと思っていたが、交渉など様々なことを考慮する必要があると知った。 ・ お金のしくみや経済の回り方を楽しく知ることができた。 ・ 利益の出し方を考えることが楽しかった。 ・ ゲームを通して明確な数値で競うという活動内容がすごかった。 ・ 目的やゴールを明確にし、それに向かってプランを立てていくことが本当に楽しく、学びになった。 ・ 経済の難しさを知った。
<p>2部 適性検査・ 講話（加藤喜 昭さん）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人生のうち 40 年は働くことになるため、将来は自分の長所や好きなことを生かした仕事をしたい。 ・ 新しいことに自らの意思で挑戦するというマインドを学んだ。 ・ 興味を持った分野への転職や起業という手段が印象に残った。 ・ 加藤さんの話がとても面白く、近未来の車には衝撃を受けた。 ・ 車を自動で動かせるようになったことが印象に残っている。 ・ 微生物と土で地球を救えるかもしれないということが驚きだった。その他にもライトレールと電線の関係など、これまで気付けなかったことを知ることができた。 ・ 今まで自分の長所をあまり考えたことがなかったので、知ることができて良かった。 ・ 微生物の研究が食料問題の解決に繋がること。

<p>3部 グループトーク・グループセッション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・模造紙への書き込みがとても楽しかった。 ・社長さんのお話が印象に残った。 ・どのような未来にしたいかグループで意見を出し合ったこと。
---------------------------------	---

(2) グループでの話し合いで心に残ったこと

<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなで協力することが大切」という言葉が心に残った。 ・「差別のない未来や過ごしやすい未来を創る」という意見が心に残っている。 ・話し合いの中でみんなが幸せな世界を実現したいと考えるようになった。 ・挑戦することが生きる上で大切になるのではないかと思えた。 ・富山が元気で豊かになれば良い。 ・自然は大切。みんなも大切。 ・「人生に失敗は無い」という言葉が心に残った。 ・「未来のために町づくりをしていく」という言葉が心に残った。
--

(3) ゲスト講師の加藤さんや青年会議所のメンバーへの質問

<p>加藤喜昭さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生や中学生の今、やるべきことは何か。 ・小学生や中学生が学んでおくべきことは何か。 ・やりがいを教えてほしい。 ・富山の森林の良いところについて教えてほしい。 ・自動車関係の企業に就職した理由が知りたい。 ・現在の職業に転職しようと思った理由やきっかけが知りたい。 ・将来自分が適性のある職業に就けるのか心配している。アドバイスがほしい。 ・好きなテレビ番組と年齢を教えてほしい。
<p>青年会議所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生きている間に経験しておきたことは何か。

(4) 今後学んでみたいことややってみてみたいと思ったこと

<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題を学び地球温暖化を止めたい。 ・起業したい。 ・車の研究をしたい。 ・ドラえもんを創りたい。 ・今後は自分の好きなことに積極的に挑戦したい。 ・法規やその変え方、数学、経済学を学びたい。 ・コミュニケーション能力、プレゼン力を向上させたい。 ・国へ改善案を提出したい。 ・これからの未来は自分たちが創るため、より良いものにしていきたい。それと同時に、
--

自分のしたいことをして楽しみたいとも思った。

- ・人のために働きたい。
- ・微生物について学びたい。
- ・適職を知り、儲かる企業を立ち上げたい。
- ・自分の将来のためにも様々なセミナーに参加し、知識を蓄積していきたい。
- ・得意なことを伸ばしたい。